

しず老施協

巻頭言



特別養護老人ホームにおける現状の課題

静岡県老人福祉施設協議会

特養委員長 弓 桁 智 浩

静岡県老人福祉施設協議会（以下、老施協）で特養委員会委員長を務めております弓桁です。老施協の会員施設は現在500施設。そのうちの4割を超える215施設が特別養護老人ホームと地域密着型特別養護老人ホームです。また、県内施設のうち老施協への加入率は、特別養護老人ホームが88%、地域密着型では40%となっており、多くの施設にご加入いただいています。

特養委員会では、これら特別養護老人ホームを対象に例年『待機・入所状況調査』を実施しています。2024年度も6月から7月にかけて調査を実施し、11月に『待機・入所状況調査報告書』を発行いたしました。この調査報告書より見出せた静岡県内の特別養護老人ホームがおかれている現状の課題について以下に取りまとめます。

1つ目は「待機者の減少」です。2024年度の静岡県内の待機者総数は9,268人です。2020年の12,829人と比較すると、この期間中で約3,500人が減少しています。この背景として、待機期間の長期化解消施策が各地域で進み、入所系施設が充足状況になりつつあることや、入所条件が原則要介護度3以上になったこと等が影響し、要介護度1、2の段階で何らかの支援が必要となった際に特別養護老人ホーム以外の施設へ入所される方が増えていること等が要因ではないかと推測されます。あわせて、金銭面での負担を理由にユニット型個室の待機者数減少も著しくなっていることから、多くの施設において経営面での不安感が増えています。

2つ目は「人材の確保」です。介護・福祉人材

の確保はどの地域においても難航しているのは周知の事実であり、様々な対策を講じて人材の確保に努めています。そのような中、直接的な処遇に係る介護職員以外の職員確保も困難な状況が見られます。特に調理や送迎等に係る職員の確保はどの地域でも困難になっており業務継続への不安感が増えています。

3つ目は「費用の高騰」です。ここ数年、人件費は上昇し続けています。また、物価の高騰は天井知らずとなっており、特に食事提供に係る費用が大きな影響を受けています。まさに事業運営に大きな支障を及ぼしかねない状況です。

以上のことから、特別養護老人ホームは現在、激しい逆風の中に立たされていると言えます。しかしながら、この逆風状態でもご利用者やご家族、地域の方々、そして職員を守り、事業を継続していくことは会員施設に課せられている使命と捉えます。そのために、各施設・事業所では業務の整理や省力化、ICT化の促進をはじめアクティブシニアや外国人の効果的な活用等、課題解決に向けた努力は惜しみなく続けられていることと思われれます。

ただし、社会情勢の変化は我々の想像を大きく超える危険性をはらんでいますので、今後、一施設・一法人では打開できないことも出てくるのではないのでしょうか。その際には施設や法人の垣根を超え、老施協のネットワークを活用していただくことで難局を乗り切る新たな仕掛けや仕組みを共に創造していければと切に願います。今後ともご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

マスクを外す取り組み ～マスクに隠れた笑顔～



特別養護老人ホーム 百々山
施設長 稲葉 大介

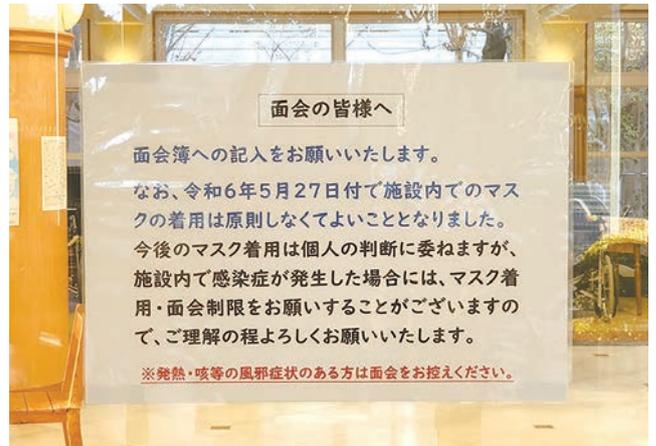
皆さんの施設ではマスク着用についてどのように対応されているのでしょうか？

2020年1月に国内で初めて新型コロナウイルス感染症が確認されて以降、感染対策としてのマスク着用が定着して早5年が経過しました。特に重症化リスクの高い高齢者の支援に携わる際には、政府からもマスク着用が推奨されてきたところであり、それは現在まで変わっていません。

一方で、政府は2023年3月13日以降のマスク着用については「個人の判断に委ねる」という方針を発表し、一般的にはマスクを外すという気運が高まっています。それについては新型コロナウイルス感染症の分類が5類に移行したとはいえ、その感染力や重症化リスクの高さから、高齢者が多く集まる施設にとっては脅威であることに変わりはなく、社会的な警戒が緩くなることで、さらに感染拡大のリスクが上がると危惧する施設も多いことでしょう。

このように新型コロナウイルス感染症への心配がまだまだ尽きない中ではありますが、当施設では2024年6月より、原則としてマスク着用は個人の判断に委ねることとして職員・ご利用者・ご家族等へ通知を出しています(法人全体の方針)。その狙いとしては、コロナ禍以前のようなマスクを外した表情豊かなコミュニケーションを取り戻すことにあります。非言語的コミュニケーションに重要な口元の表情が隠れないこと

で、ご利用者へ支援者の気持ちが伝わりやすくなる効果を重要視しての判断でしたが、産業医とも相談しながら、法人の衛生委員会等で検討を重ねたうえでの非常に難しい判断でもありました。なお、その際の職員の反応としては、ここ数年当たり前となっていたマスクを外すことにやや慎重になっている様子があり、徐々にマスクを外す者が増えていった印象でした。



あくまで「原則として」ということですので、施設内で新型コロナウイルス等の感染症が発生した場合や、県内の感染症流行レベルに応じて、改めて職員・ご利用者・来訪者等に一時的なマスク着用のお願いをしてきているのが現状です。この原稿を執筆している令和7年1月時点でも、地域全体でインフルエンザが感染拡大している状況を鑑みて施設内ではマスクを着用しています。その時の状況に応じてマスク着用の必要性を判断しながら、ご利用者とのコミュニケーションをより深めていくことに取り組んでいきたいと考えています。

特集2

インタビュー「介護付きおでん!?!」
地域共生のおでん屋の取り組み

広報委員会副委員長
特別養護老人ホーム 羽鳥の森
根城隼太

静岡市駿河区池田にある「おでん屋いっとく」が巷間の注目を浴びています。令和5年12月に開店以来、静岡新聞、静岡第一テレビなど多くのメディアが「いっとく」を訪れました。小学校前の長屋に構えた小さな店舗が耳目を集める秘密を、店主である本田弘哉さんにインタビューして参りました。(インタビュアー わだの里施設長 倉田聡)



倉田：まず「おでん屋いっとく」さんの概略として、多くのメディアが既に紹介していますが、現役介護職員が開店した「おでん屋」さんで、子ども食堂の活動もされている。子どもから高齢者まで多世代が集まれる場所づくりを目的としたお店だということですね。

本田：実は我々の本業はサ付きの管理者や、居宅介護支援事業所のケアマネ業務です。長らく地域のご高齢者の皆様と関わる中で、地域に暮らす高齢者や子どもたちが、お互いの接点をなくしてしまい、地域の中でお年寄り子どもたちの交流が取れなくなっていることを寂しく感じていたんです。

倉田：地域の伝統を継承するためにもお年寄り子どもたちの接点は大切ですね。その交流の場として「おでん屋」を選んだことにはどんな意味があるのでしょうか？

本田：静岡市には昔から「おでん文化」の伝統があって、小学校の近くには駄菓子屋があって、子ども相手におでんが売られていました。静岡ならではの風景である「おでん文化」って、あたたかくて良い居場所だなあと思ったんです。

倉田：私の子どもの頃も学校が終わった子どもたちが駄菓子屋に集まっていたね。このお店の入り口に本格的な駄菓子売り場があるのはそういう理由なんですね。

本田：お店の場所も東豊田小学校の目の前で、良い立地だ



おでん屋いっとく店主の本田弘哉さん、共同経営者の梅沢渉さん、大井裕也さん

と思っています。

倉田：店内で子ども食堂も運営しているとのことですが、どれくらいの頻度で開催しているんですか？

本田：日曜、月曜が定休日なので、火曜日から土曜日です。営業日の夕方であればいつ来ても未就学児なら「おでんセット」が無料、小学生であれば330円の原価販売でおでんが食べられます。中々外食に行けない子どももいて、ここに来ると目を輝かせて喜んでくれますよ。

倉田：良いお店ですね！今度ご利用者と来ても良いですか？

本田：もちろんです。トイレは一般的なトイレですが、店員のほとんどが介護職員なので、必要であれば移動等、介助も致します！

倉田：介護付きおでん！頼もしい！最後に本田さんの「おでん」にかける熱い思いをお聞かせください。

本田：「おでん屋いっとく」の一番の目的は地域に暮らすお年寄り、子どもたち、その他多くの世代が集まり交流できる場所づくり、つまり「地域コミュニティの再生」にあります。純粋に、ひたむきに当初のコンセプトである「地域コミュニティの再生」という軸足を崩さない運営を心がけています。

倉田：私も本田さんの活動を応援しております。今日は貴重なお話をありがとうございました。



おでん屋いっとく
おでん おばんざい 駄菓子 おにぎり
店舗住所：静岡市駿河区池田528-2
(東豊田小学校南側)
駐車場：静岡市駿河区池田247-2
(徒歩2分・12台)
時間：17:00-22:00
定休日：日曜日 月曜日

社会福祉法人 天竜厚生会「特別養護老人ホーム翠松苑」の閉苑について インタビュー



広報委員会委員長
軽費老人ホーム わだの里
施設長 倉田 聡

今回の特集3では浜松市に本部のある社会福祉法人天竜厚生会「特別養護老人ホーム翠松苑」の閉苑(2029年を予定)について伊藤栄理事長、木藤祐二常務理事、松尾健太郎施設長からお話を聴かせていただきました。

社会福祉法人天竜厚生会は、静岡県内に高齢者施設、障がい者施設、児童施設等261事業を運営しており、職員数は2,400名、1日のサービス利用者数は約5,600名の法人です。特別養護老人ホームは、静岡県全域をカバーする7施設を西部(5)・中部(1)・東部(1)で運営しており、総定員数は730名です。

翠松苑は、昭和54年に定員50名で設立され現在は定員80名、ショートステイ7名の施設です。



理事長室にてインタビュー：右奥 伊藤理事長、右手前 松尾施設長、左手前 木藤常務理事

Q1：翠松苑閉苑を決めた経緯について教えてください

老朽化にともなう移転改築について、地域における高齢者関係施設数の状況(空床・待機状況等)、将来の人口構造推計等の外部環境の変化、建築コストと借入金の返還等経営に係る内部環境の将来推計などの数値的資料等を基に協議を重ね、最終的に理事会において今回の決定に至りました。資金が厳しくなってからではご利用者、ご家族、関係機関の皆さま方に多大なご迷惑をお掛けすることになります。天竜厚生会はそのような事態を避けるため、5年の期間を設定し、ご

利用者に他施設に安心して移行して頂き、継続的に生活できる施設を提供するために計画的な閉苑を決めました。

Q2：翠松苑、利用者様へのお知らせのタイミングなどを教えてください

閉苑決定後速やかに翠松苑職員へ理事長・常務理事から経緯等について直接伝えました。その後、施設からご利用者、ご家族へ直接お知らせするとともに、法人内へは管理職会議において理事長より説明し、各管理職より全職員へ伝達のうえ周知を図りました。また、翠松苑へ入所申し込み頂いている方、地域の病院、地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所等の関係機関に対しては施設より書面にてお知らせしました。後日、ご家族には閉苑に関する説明会と想定される移行施設の見学会を開催させて頂きました。ほとんどのご家族が参加されるなか混乱などもなくご納得のうえご理解していただきました。

Q3：閉苑についてご家族からご意見などがあったのなら教えてください

説明会にて理事長・常務理事から5年を掛け、法人が責任を持ちご希望にそって移行先の調整をさせていただくことをお伝えしました。批判的な質問や意見は無く、逆に「5年間も掛けてもらえるなら心配などない。とてもありがたい。」の声が聞かれました。これ



特別養護老人ホーム翠松苑 正面

介護のやりがい、魅力、楽しさを感じる取り組み ～休憩時間の充実を目指して～



ケアハウス みどりの風・おかべ
施設長 儀 邊 清 孝

福祉の業界では人手不足、人員確保が深刻な問題になっています。入職しても人間関係、仕事内容、残業時間の多さなど定着しない理由は多岐にわたります。

そんな中、当施設では介護の仕事にやりがいや魅力を感じ楽しみながら勤めてもらうべく、職員の休憩時間にスポットを当て様々な取り組みを行っています。

例えば館内のWi-Fi環境を整備することで休憩中に電波を気にせずスマートフォンを使うことができます。感染対策を考え一部休憩所を漫画喫茶風にリフォームし一人の空間を確保しました。職員の要望を聞いた飲み物や軽食の少額販売。いつでも使える職員専用のマッサージチェアの設置。不定期ですが数カ月に一度、金曜日に市内のパン屋さんに出張販売に来ていただく事で翌日の朝食分も購入する職員が続出で大好評。そして新しい取り組みとして昨年7月から誘致しているキッチンカーがありますので紹介させていただきます。

静岡市のイチゴで有名な久能にある「丸金農園さん」のキッチンカーになります。

普段は農園の駐車場で営業しているようですが、平日のランチタイムにはオフィス街への出店、週末はイベント会場に出店したりと大人気のキッチンカーさんです。ハンバーガーやポテトにドリンク類を始め、季節の野菜や農園でつくられている苺も並び購入ができます。来ていただく日の数日前から地域への案内として施設の壁にポスター掲示したり、当施設のInstagramからの発信。職員へは事前告知をし希望者には事前予約を承ることで休憩時間内での提供がスムーズ

になり、待ち時間を最小限にすることで休憩時間の充実に繋がればと思っております。

施設の敷地内、道路に面している場所での営業になる為、通りがかりの方や事前告知をみた地域の方々も足を運んでくれます。



当施設に来ていただき既に3回目。藤枝で展開することでInstagram等の発信も含めキッチンカーの周知にも繋がり我々も嬉しく思っています。職員の仕事に対する意欲の維持向上の目的で始めたこの取り組みが、当施設のある藤枝市の岡部地区にとって、ちょっとした名物になるような取り組みに繋がるとを期待しています。



引き続き職員の要望を聞き入れながら季節に応じた取り組みを続けていきたいと考えております。

職員紹介

各施設の職員にお聞きしました。

- Q ① 氏名・職種 ② 最近あったうれしいことは ③ 好きなタレント、スポーツ選手
④ もし宝くじで1億円当たったら何に使いますか ⑤ 今後どんな施設（職場）にしていきたいですか
⑥ 施設を選んだきっかけや決め手は何ですか

特養 富士宮荘

(富士宮市)



- ① 金森麻桜（ケアワーカー）
- ② 好きなアイドルが新曲を出したこと
- ③ Seven teen
- ④ 半分は貯金、残りは旅行や好きなことに使います
- ⑤ 明るく楽しい施設にしたいです
- ⑥ 雰囲気柔らかくて職員さんがみんな優しい方だったから



特養 松野の里

(富士市)



- ① 安達来未（ケアワーカー）
- ② 20歳になり大人な気分を感じられること
- ③ 木内舞留ちゃん
- ④ 海外旅行、残りは貯金します
- ⑤ 穏やかで入居者様方も職員も笑顔がたえない職場
- ⑥ 新卒で法人から配属された施設ですが、優しい職員が多く新人も含め若い職員の意見も聞いて取り入れて下さるので、大きな上下関係ない環境で働きやすいのが良い所だと感じています。

特養 柏尾の里

(静岡市清水区)



- ① 安達龍也（介護職員）
- ② カラオケの採点で良い点がとれた事
- ③ 嵐 二宮和也
- ④ 自宅の建て替え
- ⑤ 入居者の笑顔が絶えない、安心して過ごせる施設にしたい
- ⑥ 亡くなった祖父が施設を利用しており、その様子を見て選びました。



特養 羽鳥の森

(静岡市葵区)



- ① 武藤知米子（特養生活相談員）
- ② 弓道部の娘がはじめて皆中したことです。
- ③ ジョイテクト愛知（Vリーグ）の宮浦健人
- ④ 海外旅行と貯金！
- ⑤ ご本人様、ご家族様が安心できる施設であることを心がけています。
- ⑥ 関連施設に入職して以来、気が付けば20年。羽鳥の森では開設時から相談員として勤務しています。のんびりして良い施設ですよ！



特養 大東苑

(掛川市)



- ① 木村亮太（介護職員）
- ② 自分が里親になった保護猫が懐いてくれること
- ③ あのちゃん（ゆるめるモ！時代から）
- ④ ゲームが好きなので家のゲーム環境を整えたい。
- ⑤ 利用者も職員も穏やかに過ごせる職場
- ⑥ 人と接する知識と技術が身につくと感じたから。
学生時代に専攻していた心理学の知識を生かしたいと思ったから。



特養 くにやす苑

(掛川市)



- ① 落合桃衣（介護福祉士）
- ② 11月に旅行に行けたこと
- ③ DUSTCELL
- ④ 世界一周旅行をして、残りは貯金
- ⑤ 職員も利用者様も笑顔の絶えない職場にしたいです。
居心地が良く、あたたかい職場になればと思います。
- ⑥ 見学させて頂いた際、丁寧に説明してもらい、施設の雰囲気もとても良かったからです。



どうぞよろしくお願いいたします

物価高対策・介護職員の賃上げに向けた要望活動

～本県選出国會議員・静岡県・静岡市・浜松市・静岡県議会自民党介護議連への要望～

令和6年11月に、種岡会長、前田副会長が静岡県社会福祉法人経営者協議会の川島優幸会長等県内福祉団体代表者とともに、県内選出の国会議員の事務所を訪問して「福祉従事者の賃上げと物価高騰対策支援」について要望活動を行いました。

また、12月には、種岡会長、前田副会長、増田副会長等が、静岡県、静岡市、浜松市、静岡県議会自民党介護議連を訪問して、「介護サービス事業所・施設への光熱水費・食材料費高騰対策及び介護分野の職員の賃上げ支援」について要望活動を行いました。

令和6年12月20日

静岡県健康福祉部長
青山秀徳様

静岡県老人福祉施設協議会
会長 種岡養一

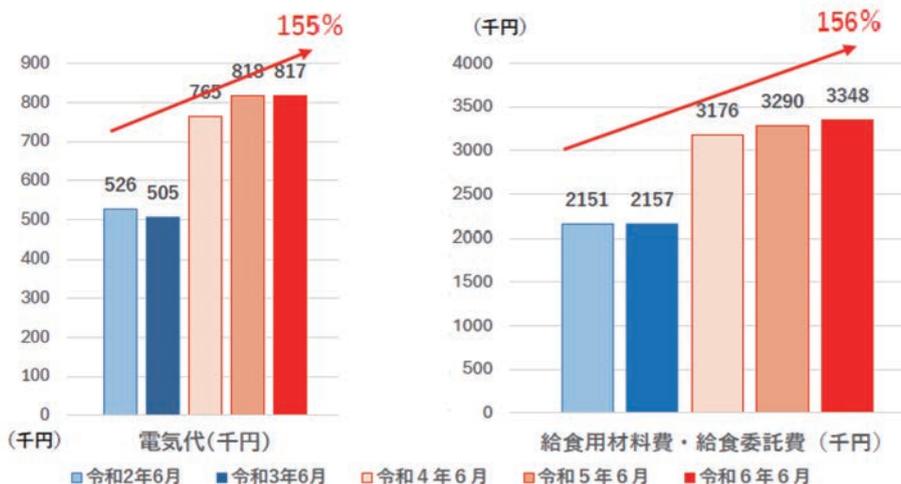
令和6年度補正予算による高齢者福祉・介護施設への支援に関する要望

1. 介護サービス事業所・施設等への支援に関する「重点支援地方交付金」等の更なる活用について

長引く物価高騰により、施設の運営はますます厳しくなっております。令和6年8月に介護関係9団体で実施した調査では、令和2年と比べて令和6年の電気代は155%、給食用材料費・給食委託費は156%に跳ね上がっております。

つきましては、令和6年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）の予算化に向けた検討を早急に進めていただきますようお願いいたします。その際は、厚生労働省の介護保険最新情報vol.1335（3～5頁）を参考に「光熱水費（電気代、ガス代、水道代、車輛の燃料費等）高騰への支援事業」、「食材料費高騰への支援事業」の2つの事業を予算化いただくとともに、各自治体の過年度実績を参考に足元の物価高騰を適切に反映した金額の支援をお願いいたします。

図表1：介護保険施設（特養・老健・介護医療院）の物価高騰の状況



2. 介護分野の職員の賃上げのための支援

日本労働組合総連合会（連合）によれば、2024年春闘では一般企業の賃上げ率は5.1%（中小では4.45%）で、33年ぶりの高水準の賃上げとなりました。しかし、介護関連9団体が2024年8～9月にかけて実施した調査によれば、介護分野での賃上げ率は平均2.52%であり、一般企業の賃上げ率と大きくかけ離れています。

2024年度介護報酬改定は全体で1.59%（介護職員の処遇改善0.98%、それ以外の処遇改善0.61%）のプラス改定となりましたが、それでは一般企業の賃上げに追いつけておりません。

このことは、介護分野から他産業への職員の流出をさらに加速させることも懸念されます。実際に介護分野の有効求人倍率は3.98の高水準となっています。

2025年春闘も大幅な賃上げとなることが予想されるなか、介護現場で働く職員の処遇改善と、他産業への流出を防ぐため、一般企業との差を埋める介護職員の更なる賃上げとともに、介護現場における生産性を向上し、業務効率化や職場環境の改善を図ることが必要不可欠です。

つきましては、令和6年度補正予算案による施策「介護人材確保・職場環境改善等に向けた総合対策」の予算化に向けた検討を早急に進めていただきますようお願いいたします。

※ 静岡市、浜松市、静岡県議会自民党介護議連（自由民主党安心して過ごせる高齢者施設を考える議員連盟）にも同様の要望書を提出しました。

静岡県健康福祉部長への要望



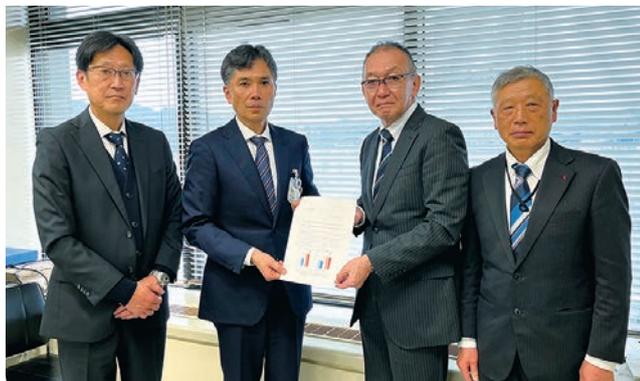
左から青山部長、種岡会長

静岡県議会自民党介護議連への要望



左から鈴木澄美県議（介護議連会長）、種岡会長

静岡市保健福祉長寿局長への要望



左から千葉静岡市老人福祉施設連絡会会長、山本局長、種岡会長、前田副会長

浜松市健康福祉部長への要望



左から増田副会長、小松部長、種岡会長、水谷浜松市社会福祉協議会老人部会長

支部紹介(西部支部)

特別養護老人ホームディアコニア ～地域に根差した取り組みのインタビュー～



広報委員会西部地区担当
特別養護老人ホーム 第二長上苑
益田 八千代

今号の支部紹介は西部地区にある社会福祉法人デンマーク牧場福祉会です。特別養護老人ホーム、児童養護、精神科診療所、牧場運営、障害者就労支援事業所など「目の前にいる一人ひとりには神に愛される人として大切にされるいのちである」という人間尊重の理念に基づき幅広く活動されています。

今回は全国でもめずらしい社会福祉法人の牧場運営と第13回静岡県高齢者福祉研究大会で報告された「共生型サービス」についてご紹介したいと思います。



背景の山の中腹が牧場、右側の建物が特養ディアコニア



左) 梅田和寛施設長 右) 牧 摂副施設長

Q 法人の特徴を教えてください

- キリスト教精神に基づくサービスの提供を行っています。

- 日本福音ルーテル教会の支援により、敷地内の教会に牧師が常駐し、魂のケアにあたっています。
- 緑豊かな15万坪(50ヘクタール東京ドーム約10個分)の広大な牧場があります。また茶園の中にある恵まれた環境です。
- 2歳の幼児から102歳を超える高齢者までが福祉村を形成しています。
- 精神科診療所を併設し、児童に対し児童精神医学的アプローチと治療を、高齢者に対し精神科、心療内科的治療を提供しています。
- 診療所は地域社会にも開放し、児童精神科、発達障がい者にも対応できる精神科、心療内科診療を提供しています。

Q 牧場事業の商品販売状況など地域とのかかわりについてを教えてください

地域のイベントに出店し羊毛製品や牛乳・ヨーグルトを販売しています。

また民生委員等の見学者を受け入れた際には、アイスクリームや牧場の商品を買っていただいています。低温殺菌の濃い牛乳の為ソフトクリーム作りは気温などに



よって工夫が必要です。

施設では羊毛を使用したアクセサリーやキーホルダーなど多数販売しています。インターネットでの購入も可能です。

Q 牧場牛乳を使った食事と利用者の声を聞かせてください

おやつレクリエーションでは、牛乳を使用した蒸しパンづくり等を楽しんでいます。デイサービスでは牧場牛乳を提供しています。「普段飲んでいる牛乳より濃厚でおいしい」という声が聞かれます。

毎週水曜日にはデイサービスに牧場からヤギが遊びにきます。めずらしい訪問に利用者の方もはじめはびっくりされますが、すぐに慣れ会えるのを楽しみにされています。



Q 共生型サービスを始めたきっかけ、苦労したことを教えてください

ショートステイサービスの立て直しをきっかけに、法人内の障害者サービスに着目し検討しました。

高齢者の反応も心配しましたが、あたたかく見守っていただいています。障害のある人も高齢者のゆったりとしたペースが良いようでお互いに支え合ういい環境になっています。

Q 生産性向上の工夫について教えてください

- ユニット個室をミスト浴に変更したことでユニットから浴室までの動線も半分となり業務の効率化が実現しました
- ユニット間が離れている為、インカムを導入することで職員がすぐにヘルプを求められる安心感ができました。



- 必要な物品（血圧計・排泄用品等）を一台のカートに収納し、持ち運ぶことで無駄な動きがなくなりました。
- 入居者の同意のもと各居室にセンサーカメラを設置することで、夜間の巡視はモニター確認のみになり夜勤業務の負担軽減になっています。
- 食事の盛り付けを職員がしなくても温冷蔵庫に一人ひとりのお膳がセットされて運ばれてきますのでユニット特有の食器を覚える負担や配膳間違いが無くなりました。
- 排泄用品の見直しとして、尿量を一定期間計測し個々に合わせた尿量のパットを使用することで、夜間排泄介助の回数を減らすことができ、入居者の安眠につながっています。



令和6年度研修委員会 活動状況について



研修委員会委員長
軽費老人ホーム 和松園
施設長 飯塚 辰也

世間は徐々にコロナ前の日常を取り戻しつつあるが、私たち福祉施設にとっては、今まで以上に感染リスクが高まっていると感じます。そんな状況の中でも老施協研修委員会は今年度も様々な活動を行ってきました。

毎年実施している「接遇マナー研修」、「人材育成研修」、「研究発表Again」を始め、今年度から計画的な新人職員研修として、8月に「新人職員研修」、12月に「新人職員フォローアップ研修」を開催しました。この研修については単発で終わるのではなく、新人・中堅・次世代リーダーへとキャリアアップしていける研修会にしていきたいと考えていますので、多数の参加をお願いします。



2024.12.18 新人職員フォローアップ研修風景

さて、今年度も令和6年11月7日～8日で県外視察研修を行いました。研修先は大阪府松原市の「大阪老人ホーム」と、兵庫県川西市の「あいな清和苑」です。参加者は、石川相談役、種岡会長、大塚副会長、前田副会長ほか計8名と今年度も少人数でしたが、大変有意義な視察研修となりました。見識を深める意味でも実際に現地へ行くことで、その地域の実態やそこに根付く施設の取組み等を肌で感じる良い機会となりました。

一日目の大阪老人ホームは、明治35年に大阪初の養老院として創設された歴史ある施設です。「高齢者と子供の自由と権利を守り、明るい健康的な生活ができるよう精進します。」という理念のもと、「地域住民と共に創り・支え・暮らす中核施設として、安定した運営と機能の充実を図る」という基本方針に基づき、介護・保育事業だけでなく、クリニックや訪問リハビリ

など全26事業を展開しています。複数型人事制度（キャリアパス）の確立や、外国人介護人材の受入れについても積極的に取り組んでいました。

二年前前に近隣市の社会福祉法人がコロナの影響で稼働率低下が続き経営難に陥った際に手を差し伸べ吸収合併をしました。《困っている人がいたら目を背けない》という法人理念を貫いたかたちだが、「言うは易く行うは難し」のことわざどおり、難しい選択でもやりきる行動力に驚きと感動を覚えました。



2024.11.7 県外施設視察研修第1日目大阪老人ホーム前にて

二日目のあいな清和苑は、「個を尊重し今を大切に共に生きる」という法人理念と、老人施設と保育施設のそれぞれ基本理念に基づき、認定こども園、保育園、小規模保育、高齢者施設の全8事業を展開しています。

特に印象に残ったことは、管理栄養士資格を持つ人を介護職員として多く採用していることと、特定技能の外国人が多いことです。法人内に特定技能実習生の支援を行う登録支援機関を設置し支援担当の専任職員がいるため、手続きがスムーズで費用も安く済むとのことでした。

今回の視察研修では、どちらの法人も職員が活き活きと仕事に誇りをもって働いている様子を感じられ、とても学びの多い視察研修となりました。

最後に、地域性や法人の規模も違うため、見学した二つの施設のようなことはできないと思いますが、先進的な取組みだけでなく、参考になることはたくさんありました。

当研修委員会の研修が利用者にとって活き活きと暮らせる場所、職員が活き活きと働ける場所になるための一助になればと思いました。

会員施設の紹介

特別養護老人ホーム 加島の郷

【一言キャッチフレーズ】

「ご利用者に寄り添った介護サービスに努め、地域に愛される施設であり続けます」

【施設概要】

- ・施設名：特別養護老人ホーム加島の郷
- ・施設長名：八木宏司
- ・運営法人：社会福祉法人真澄会
- ・理念：『おもいやりの心とやさしい手』
- ・開所日：平成14年4月1日
- ・所在地：富士市水戸島本町7番8号
- ・提供サービス：介護老人福祉施設／短期入所生活介護／通所介護／居宅介護支援事業所
- ・定員数：特養90名／短期入所20名／通所50名
- ・施設HP：<https://kajimanosato.com/>



※施設HPはこちらから ⇒



竜爪園デイサービスセンター ほっこりーな

【一言キャッチフレーズ】

「自分らしく、その人らしく居られる。そんなデイサービスです」

【施設概要】

- ・施設名：竜爪園デイサービスセンター ほっこりーな
- ・施設長名：山内章泰
- ・運営法人：社会福祉法人天心会
- ・理念：『誠意正心 ご利用者の幸せを創り出すために誠心誠意努力します』
- ・開所日：平成12年2月1日
- ・所在地：静岡市葵区長尾89-1
- ・提供サービス：通所介護
- ・定員数：30名
- ・施設HP：<https://www.love.or.jp>



※施設HPはこちらから ⇒



特別養護老人ホーム 松寿園

【一言キャッチフレーズ】

安らぎのある暮らしをサポートします

【施設概要】

- ・施設名：特別養護老人ホーム松寿園
- ・施設長名：後藤圭一
- ・運営法人：社会福祉法人和松会
- ・理念：だれもが幸せに
- ・開所日：昭和54年6月29日
- ・所在地：菊川市棚草1261
- ・提供サービス：介護老人福祉施設／短期入所生活介護
- ・定員数：特養50名・短期入所10名
- ・施設HP：<https://washoukai.or.jp/>



※施設HPはこちらから ⇒



知事新年挨拶県庁訪問

正副会長の活動

令和7年1月7日、相談役、正副会長は新年挨拶のため鈴木康友知事を訪問しました。

写真左から、前田副会長（中部支部長）、大塚副会長（東部支部長）、石川相談役、鈴木知事、種岡会長、増田副会長（西部支部長）、深谷常務理事（事務局長）



令和6年度老施協活動報告（令和6年11月1日～令和7年3月31日）

☆は予定

【老施協】

- ★11月11日 JR三島駅、静岡駅、浜松駅で「介護の日」街頭キャンペーンを実施
- ★11月14日 第8回正副会長会議
- ★12月5日 第3回理事会
給与規程の一部改正、高齢者福祉研究大会実行委員会委員の決定、委員会委員の補欠の選任等
- ★12月18日 第9回正副会長会議
- ★12月19日 浜松市への要望活動（会長、西部支部長等）
- ★12月20日 静岡県、静岡市、自民党介護議連への要望活動（会長、中部支部長等）
- ★1月7日 知事新年あいさつ、第10回正副会長会議
- ★2月18日 事業推進検討会議
令和7年度支部・委員会活動計画案の調整等
- ☆3月7日 第4回理事会
理事の選任、3月定例総会提出議案審議等
- ☆3月21日 第2回総会
令和7年度事業計画案・一般会計収支予算案



【企画経営委員会】

- ★11月25日 第4回委員会
DX化調査・研究、外国人材・災害等緊急課題調査
- ★1月23日 第5回委員会
生産性向上推進体制加算に関するアンケート報告、DX人材研修セミナー、令和6年度活動報告と令和7年度事業計画
- ★2月18日 DX人材研修セミナー

【広報委員会】

- ★11月18日 第3回委員会
[しず老施協]第72号の企画、老施協ホームページ

【研修委員会】

- ★11月7日～8日 県外施設視察研修

- ★11月14日 介護力向上研修～研究発表Again!～
- ★11月30日 「地域包括ケアにおける多職種連携とACPの取り組み」講演会
- ★12月18日 新人職員フォローアップ研修
- ★1月10日 第5回委員会
施設長研修、令和6年度活動報告と令和7年度事業計画等
- ☆3月21日 施設長研修

【次世代委員会】

- ★11月11日 「介護の日」中心PRポスター作製等啓発活動を実施
- ★2月19日 学生セミナー（知徳高校）の開催

【高齢者福祉研究大会実行委員会】

- ★12月17日 第5回実行委員会
正副委員長の選任、第13回大会の開催報告、第14回大会の概要等
- ★2月13日 第6回実行委員会
講師候補・募集要綱等の検討

【養護委員会】

- ★1月22日 第2回委員会
実態調査結果、令和6年度活動報告と令和7年度事業計画等
- ★2月 養護老人ホーム実態調査報告書配布

【特養委員会】

- ★11月12日～ 加算取得調査（1回目）実施
- ★11月 特別養護老人ホーム待機・入所状況調査報告書配布
- ★1月28日 第4回委員会
令和6年度活動報告と令和7年度事業計画等

【軽費委員会】

- ★2月10日 第2回委員会 意見交換
- ★2月10日 総会・研修会

【地域ケア委員会】

- ★1月15日 第3回委員会
令和6年度活動報告と令和7年度事業計画等

編集後記

11月11日「介護の日」街頭キャンペーンに参加してきました。今年は、ケアットちゃんが新しくなり、ふわふわでかわいいリボンまで付いています。街頭では「一緒に写真を撮ってもらっていいですか」と大人気でした。

介護に関する理解や認識を深めてもらう機会になるように「介護の日」は設定されたそうです。福祉職には「介護の日は11月11日」と知られていますが、街



ケアットちゃん

の人に介護に関する理解や認識を深めてもらうためには何と声をかければいいのかと悩みつつ結局「今日は介護の日です」としか言えなかったことが悔やまれます。皆さんなら何と声をかけますか？次回に向けて介護に関する前向きなメッセージを考えておこうと思います。（益田八千代）

